**仙台市こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業**

（様式３）

**企画提案書**

1. 提案者の概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本社又は  本部 | 法人名 |  | | |
| 所在地 |  | | |
| 代表者名 |  | 設立年月日 |  |
| 電話番号 |  | | |
| Email |  | | |
| 沿革 |  | | | |
| 法人理念・  運営方針 |  | | | |

※記載にあたっての留意事項

・記載欄を適宜増減し記入してください。

・その他特記事項等、記入する事項がない項目は空欄で結構です。

・必要に応じて図や表の挿入や別添資料を添付していただいて結構です。

・片面印刷とし、次ページ以降には法人名やその所在地、従事者の実名、法人特有のサービス名等、提案者を容易に特定できるような内容は記載しないでください。

1. 応募動機

|  |
| --- |
| 応募した動機及び目的等を記載してください。 |
|  |

1. 事業の内容（予定）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①試行的事業実施（予定）施設について | | |
| 施設名 |  | |
| 所在地 |  | |
| 最寄り駅：　　　　　　駅から徒歩　　　　分 | |
| 駐車場　：　有　・　無　、　駐輪場：　有　・　無 | |
| 類型 | 認可保育所・認定こども園・小規模保育事業・事業所内保育事業・家庭的保育事業・認可外保育施設・その他（　　　　　） | |
| 利用定員・  入所児童数  ※保育施設の  　場合 | ※**令和６年６月１日時点**の利用定員及び入所児童数を記載してください。   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | ０歳 | １歳 | ２歳 | ３歳 | ４歳 | ５歳 | 計 | | 利用定員 |  |  |  |  |  |  |  | | 入所児童数 |  |  |  |  |  |  |  | | |
| ②試行的事業の実施内容について | | |
| 実施方法  ※下記＜添付書類＞参照 | 一般型 | 実施場所  （　専用室　・　一時預かり室　・　その他　）  有効面積　　　　　　　㎡ |
| 余裕活用型 | 実施場所※○歳児室等具体的に記載してください。  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  有効面積　　　　　　　㎡ |
| 受入可能枠 | ※１日当たりの受入可能枠を記載してください。   |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | ０歳 | １歳 | ２歳 | ３歳 | ４歳 | ５歳 | 計 | | 試行的事業受入枠 |  |  |  |  |  |  |  | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 受入可能時間 | （例） 9:00 ～ 17:00 の 8 時間  月 ～ の 時間  火 ～ の 時間  水 ～ の 時間  木 ～ の 時間  金 ～ の 時間  土 ～ の 時間 |
| 利用児童及び保護者に対する支援 | ※支援計画を作成する場合の視点及び保育の記録方法、保護者への相談支援の方法について記載してください。 |

**＜添付書類＞**

　・（一般型で実施の場合）児童を預かる保育室及び有効面積が確認できる図面

　・（余裕活用型で実施の場合）通常保育で使用している保育室及び有効面積が確認できる図面

　・別紙１　こども誰でも通園制度（仮称）試行的事業　職員配置計画

1. 一時預かり事業の実績

　試行的事業実施予定施設において、一時預かり事業を実施している又は過去に実施していた場合は、その内容および実績を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 一時預かり事業の実施実績 | | 実施中 ・ 過去にあり（休止中含む） ・ 経験なし |
| 【実施中】 | 実施開始 | 年　　月　　日～ |
| 定員 | 人 |
| 利用延人数 | ※直近の利用の延べ人数（月間）を記載してください。  　　　人／月 |
| 実施方法 | 一般型　・　余裕活用型 |
| 実施体制 | ・保育士　　人（うち非常勤：　　人）  ・その他の職員　　人（職種・常勤非常勤：　　　　） |
| 【過去にあり（休止中含む）】 | 実施期間 | 年　　月　　日～　　年　　月　　日 |
| 定員 | 人 |
| 利用延人数 | ※最大時の利用の延べ人数（月間）を記載してください。  　　　人／月 |
| 実施方法 | 一般型　・　余裕活用型 |
| 実施体制 | ・保育士　　人（うち非常勤：　　人）  ・その他の職員　　人（職種・常勤非常勤：　　　　） |
| 事業をやめた理由 |  |

1. その他の実績

　試行的事業実施予定施設において、子育て支援に関する事業を実施している場合は、その内容および実績を記載してください。回答欄は適宜追加してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 |  |
| （内容および実績） | |

1. 委託費の積算（提案額）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業を実施した場合に想定される委託金額を記載してください。 | |
| 金　　　　　　　　　　　円（消費税及び地方消費税含む） | |
| （積算方法） | 基本分：  特別支援児加算分：  生活保護・非課税減免分： |

＜積算にあたっての留意点＞

※令和６年８月から令和７年３月までを定期的な預かりを行う期間として積算すること。

※この様式のほか、積算の参考書類を添付してもかまわない。

※提案額は、業務委託提案上限額の範囲内で算出すること。なお、提案上限額を上回った提案は審査の対象とならない。

　※原則、提案額が委託契約額となるが、最終的な委託金額は、仙台市こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業業務委託に係る公募型プロポーザル募集要項２の（５）に定める基準額に基づき、受託期間中の延べ利用人数及び利用時間により算出される金額となる。